

臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名：婦人科悪性腫瘍における体腔液セルブロックの検討

【目的】進行卵巣癌に対して術前化学療法（NAC）後の腫瘍減量術（IDS）がガイドラインとして推奨されているが，術前の卵巣癌の組織学的診断は難しい．当院では2019年より原発巣の推定に体腔液のセルブロックを用いた免疫組織化学染色を行っている．今回，婦人科系腫瘍の組織学的に同定可能であったのかを後ろ向きに検討する．

<研究方法>

【対象】2019年1月～2022年4月までに，体腔液セルブロックによる免疫組織化学染色にて組織型および原発巣を推定した卵巣癌，卵管癌，腹膜癌症例（おおよそ10例程度）を後方視的に検討．

【方法】セルブロック作製にアルギン酸ナトリウム法，免疫染色装置にベンタナベンチマーク XT，一次抗体に CK7（OV-TL12/30/Dako），CK20（Ks20.8/Dako），ER（SP1/Roche），PgR（1E2/Roche），PAX8（MRQ-50/Roche），WT-1（6F-H2/Dako），p53（DO-7/ニチレイ），NapsinA（MRQ-60/Roche），Calretinin（DAK-Calret1/Dako）CDX-2（EPR2764Y/ニチレイ），検出試薬にベンタナ ultraViewDAB ユニバーサルキットを用いる．

<研究成果発表>

学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報公表されることはありません。

<研究者>

兵庫県立西宮病院検査・放射線部，兵庫県立西宮病院病理診断科 岡一雅

<問い合わせ先>

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立西宮病院 医事課
電話：0798-34-5151（代表）